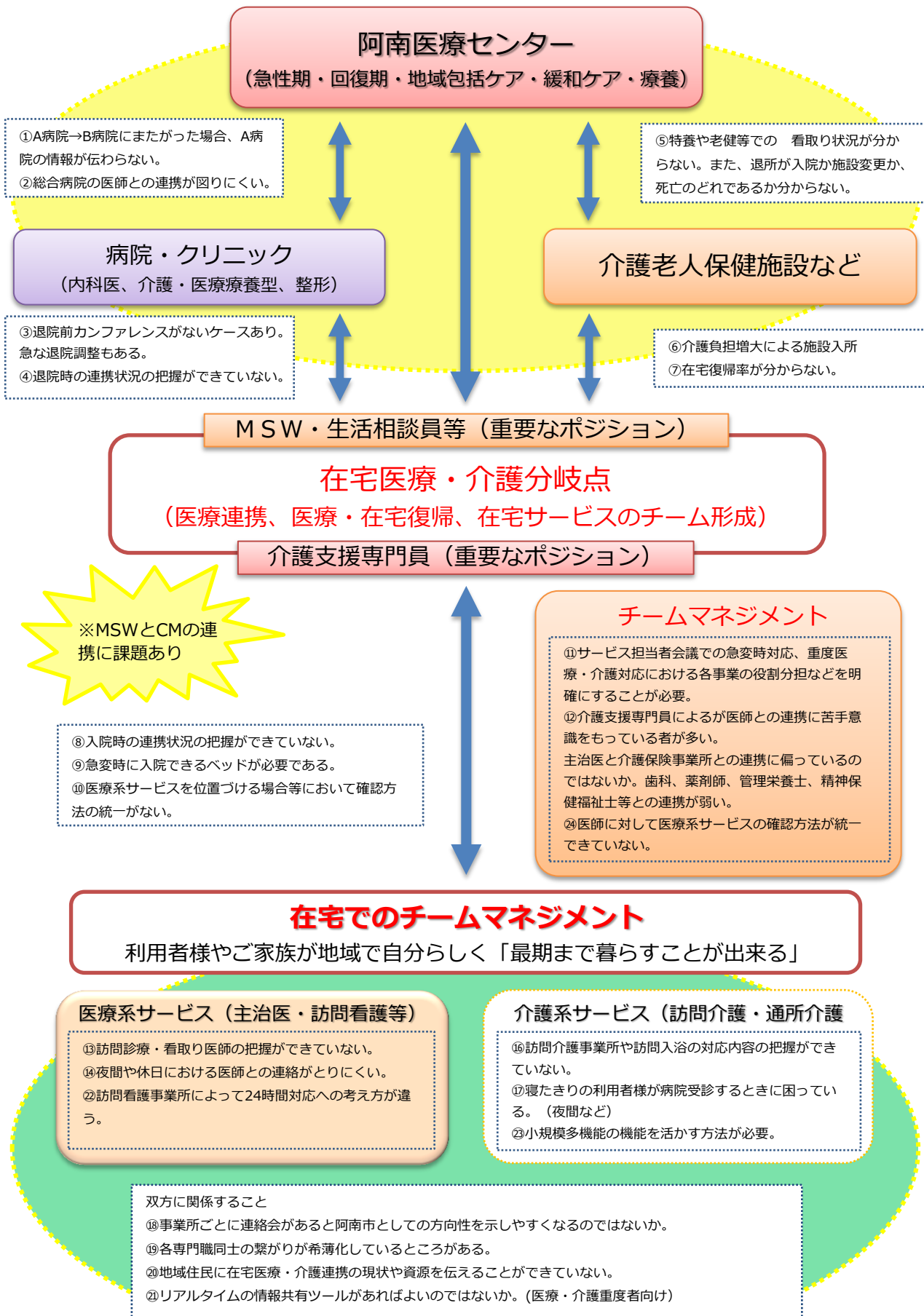


阿南市在宅医療・介護連携における課題

(2019年3月16日作成)



課題に対する解決策について

⑳阿南市在宅医療・介護サービス事業所マップ配布や市民公開講座、出前講座（阿南医療センターと連携し、阿南医療センターの役割と機能を伝える）で在宅医療・介護の促進に繋げる。

※阿南市MSW(NS)とケアマネの意見交換会を開催する。（双方の立場を理解することでスムーズな入退院ができる）

㉑㉒在宅サービス医師との意見交換会を行うことで、医師の看取りに対する現状を可視化し、地域住民に知っていただく。

医療連携情報シートに往診情報を掲載することで、介護支援専門員が在宅医療の現状を把握することができる。

㉓阿南市版連絡ノートの作成を行うことで、在宅チームが訪問等において適切かつ継続的な支援ができる。

㉔主任介護支援専門員部会と協議し、サービス担当者会議の研修会を実施し、資質向上に繋げる。

㉕㉖㉗㉘多職種連携研修会を行うことで「顔の見える関係づくり」の促進を図る。

㉙㉚㉛在宅の後方支援として在宅医と阿南医療センターで入退院調整ができる体制を促進する。（第1・2主治医制度類似）

㉜㉝病院、有床診療所のMSW・NSに対してアンケート調査の実施をする。

㉞阿南市在宅サービス連絡会を発足することで、方向性や各事業への役割を明確にすることができる。

㉟医療サービス連携シートの活用方法についてモニタリングを実施し、連携方法の定着化を図る。

㊱当センターが相談窓口として医療・介護系サービスの連携促進を図る。